

那珂市の財政事情

市では、市民の皆さんに財政状況をお知らせし、市政運営の状況をご理解いただくとともに、豊かで住みよいまちづくりに一層のご協力をお願いするため、毎年2回、財政事情を公表しています。

地方自治体では、4・5月の出納整理期間に収入・支出の整理ができるため、最終的な決算額は5月末日に確定します。そのため、今回は3月末現在における予算の執行状況や市有財産の現在高などについてお知らせします。なお、最終的な決算額については、「広報なか11月号」で掲載する予定です。

一般会計

一般会計は、市の基本的な経費を計上しています。一般会計の歳入歳出予算の執行状況は、予算現額合計に対する収入済額の割合が89・1%、支出済額の割合が83・4%で、ともに順調に執行されています。

歳入では、配当割交付金や株式等譲渡所得割交付金の収入割合が100%を大きく上回っています。これは、原資となる県民税配当割や株式等譲渡所得割の税収が堅調であったことによるものです。一方で、県支出金や市債の収入割合が低くなっています。これは、県支出金の交付や市債の借り入れが、事務手続きの都合で4月以降になるためです。また、繰入金金の収入割合が低くなっているのは、例年、基金からの繰り入れを出納整理期間に行っているためです。（表1参照）

■表1 一般会計歳入予算執行状況 単位：千円、%

歳入科目	予算現額	収入済額	収入割合
市 税	6,370,342	6,360,949	99.9
地 方 譲 与 税	765,082	765,083	100.0
地 子 割 交 付 金	19,249	21,910	113.8
配 当 割 交 付 金	14,674	26,410	180.0
株式等譲渡所得割交付金	10,842	17,721	163.4
地方消費税交付金	449,405	454,205	101.1
自動車取得税交付金	150,329	150,329	100.0
地方特例交付金	134,713	134,713	100.0
地 方 交 付 税	3,666,744	3,666,744	100.0
分担金及び負担金	284,116	287,189	101.1
使用料及び手数料	199,063	203,484	102.2
国 庫 支 出 金	1,283,924	1,131,142	88.1
県 支 出 金	933,745	425,040	45.5
財 産 収 入	17,685	23,447	132.6
繰 入 金	314,955	14,065	4.5
繰 越 金	747,046	747,046	100.0
諸 収 入	435,626	427,338	98.1
市 債 債	1,655,800	696,000	42.0
そ の 他	9,610	11,106	115.6
合 計	17,462,950	15,563,921	89.1

歳出では、土木費の支出割合が57・8%と低くなっています。これは、道路改良舗装事業や上菅谷停車場線街路整備事業における工事関係の支払い手続きの都合や下水道事業特別会計への繰り出しが4月以降に

なるなどの理由によりです。なお、このほかの歳出科目の未払い金についても、出納整理期間に支払われる予定です。（表2参照）

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計から分離して別に収支経理を行う会計です。特別会計の歳入歳出予算の執行状況は、予算現額合計に対する収入済額の割合が81・4%、支出済額の割合が88・9%で、例年並の状況となっています。

歳入では、下水道事業、農業集落排水整備事業および上菅谷駅前地区土地区画整理事業において、県支出金の交付や一般会計からの繰り入

れ、市債の借り入れが4月以降になるなどの理由で収入割合が低くなっています。

歳出では、公園墓地事業において、一般会計への繰り出しが4月以降になるなどの理由により支出割合が低くなっています。また、下水道事業および上菅谷駅前地区土地区画整理事業においては、工事や設計関係の支払いが4月以降になることに加え、事業を翌年度に繰り越したなどの理由により、支出割合が低くなっています。（表3参照）

■表2 一般会計歳出予算執行状況 単位：千円、%

歳出科目	予算現額	支出済額	支出割合
議 会 費	299,001	291,989	97.7
総 務 費	2,198,799	1,887,037	85.8
民 生 費	4,082,008	3,465,574	84.9
衛 生 費	1,270,612	1,206,242	94.9
農 林 水 産 業 費	1,048,595	949,404	90.5
商 工 費	136,663	127,053	93.0
土 木 費	2,874,361	1,660,572	57.8
消 防 費	973,202	910,440	93.6
教 育 費	2,437,635	2,104,032	86.3
公 債 債	2,119,282	1,969,416	92.9
そ の 他	22,792	614	2.7
合 計	17,462,950	14,572,373	83.4

■表3 特別会計歳入歳出予算執行状況 単位：千円、%

会 計 名	予算現額	収入済額	収入割合	支出済額	支出割合
国民健康保険(事業勘定)	4,902,118	4,456,971	90.9	4,444,232	90.7
老 人 保 健	4,247,215	3,761,456	88.6	3,924,629	92.4
下 水 道 事 業	2,365,886	958,041	40.5	1,909,309	80.7
公 園 墓 地 事 業	11,545	12,057	104.4	2,905	25.2
農業集落排水整備事業	450,829	303,090	67.2	410,867	91.1
介護保険(保険事業勘定)	2,654,791	2,532,238	95.4	2,361,859	89.0
介護サービス事業	17,579	17,028	96.9	16,357	93.0
上菅谷駅前地区土地区画整理事業	418,881	218,462	52.2	324,254	77.4
合 計	15,068,844	12,259,343	81.4	13,394,412	88.9

市税負担の状況

市の財政は、市民の皆さんの直接・間接の負担により賄われています。なかでも、市税は、財政運営上極めて重要な歳入であり、常に適正公平な賦課徴収に努めています。

平成19年3月31日現在における市税の収入済額は、63億609万9000円で、1人あたり11万2597円を負担していただいたことになります。（表4参照）

市債現在高

市債は、大規模な事業を実施する際、その年度の収入だけでは財源を

調達することが困難な場合、国や民間の金融機関から借り入れる資金です。市債の活用により、その年度の財政に過度の負担をかけずに事業を実施することができ、また、将来にわたって市債の返済を行うことにより、世代間において公平な負担をすることができま。

平成18年10月1日から平成19年3月31日までに、上菅谷停車場線街路整備事業や公共下水道事業、臨時財政対策債などに8億4450万円を新たに借り入れた一方で、14億462万8000円の元金を返済したことにより、平成19年3月31日の現在高は、343億465万8000円

となりました。（表5参照）
今後も、返済する元金の範囲内で市債を借り入れることにより、市債残高の抑制に努めます。

一時借入金

一時借入金は、会計年度中に一時的に収支の不均衡を生じ、歳計現金が不足した場合に、その資金の不足を補うために借り入れるもので、当該年度の歳入で返済します。

平成18年10月1日から平成19年3月31日までに、一時借り入れは行いませんでした。

市有財産現在高

土地は、国有地の譲与などにより増加しています。

建物は、芳野農産物直売所の建設などにより増加しています。

債権は、自治金融資金預託金の回収および老人保健施設整備資金貸付金の返還などにより減少しています。

基金は、コミュニティセンター等整備基金へ積み立てを行ったことにより増加しています。（表6参照）

水道事業会計

市の水道事業は、民間企業と同様に企業会計が導入されており、独立採算で運営しています。

収益的収支は、経常的な業務の収支を示すもので、主な収入は水道料金収入、支出は給水のための経費や人件費、減価償却費などです。収支状況は、黒字となっています。

また、資本的収支は、水道管の布設など建設改良費の収支を示すものです。収支状況は、赤字となっていますが、この不足分については、内部留保資金などで補うこととなります。（表7参照）

■表4 市税負担の状況

税 目	収入済額 (千円)	1世帯あたりの 負担額(円)	1人あたりの 負担額(円)
市 民 税	2,448,906	122,341	43,349
固 定 資 産 税	3,184,290	159,079	56,366
軽 自 動 車 税	97,032	4,847	1,718
市 た ば こ 税	357,110	17,840	6,321
都 市 計 画 税	273,611	13,669	4,843
合 計	6,360,949	317,776	112,597

※世帯数20,017世帯、人口56,493人（平成19年3月31日現在）

■表5 市債現在高(元金)

単位：千円

区 分	平成18年 9月30日現在	増 減	平成19年 3月31日現在
総 務 債	613,831	△45,030	568,801
民 生 債	189,206	△21,032	168,174
衛 生 債	2,019,007	△87,689	1,931,318
農 林 水 産 業 債	365,339	△23,804	341,535
商 工 債	6,100	△6,100	0
土 木 債	2,341,297	△140,772	2,200,525
都 市 計 画 債	2,167,071	△100,202	2,066,869
公 営 住 宅 債	852,281	△30,811	821,470
消 防 債	297,150	△12,130	285,020
教 育 債	3,837,768	△176,118	3,661,650
転 貸 債	440	△145	295
減 税 補 て ん 債	1,557,052	△62,836	1,494,216
臨時税収補てん債	171,898	△6,684	165,214
臨時財政対策債	3,525,770	554,140	4,079,910
県 振 興 資 金	58,893	△11,363	47,530
小 計	18,003,103	△170,576	17,832,527
下 水 道 事 業 債	10,891,822	△235,558	10,656,264
農業集落排水整備事業債	3,281,997	△49,223	3,232,774
土地地区画整理事業債	435,570	50,448	486,018
水 道 事 業 債	2,252,294	△155,219	2,097,075
合 計	34,864,786	△560,128	34,304,658

■表6 市有財産現在高

区 分	単位	平成18年 9月30日現在	増 減	平成19年 3月31日現在
土 地	m ²	1,634,307	18,071	1,652,378
建 物	m ²	165,954	194	166,148
有 価 証 券	千円	15,540		15,540
出資による権利	千円	83,219		83,219
車 両 等	台	145		145
債 権	千円	123,053	△19,061	103,992
基 金	千円	4,582,898	69,153	4,652,051

※水道事業会計分は含まない

■表7 水道事業会計

単位：千円

区 分	収 入	支 出
収 益 的 収 支	1,162,536	1,031,143
資 本 的 収 支	51,736	518,468

問い合わせ

財政課財政係

☎298・1111

内線522